

目標達成計画

事業所 グループホーム ウェルネスこすもす

作成日：平成22年 7月 15日

市町村受理日：平成22年 7月 21日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束が身体を拘束するというだけでなく、他にも様々な行為があることを、具体的に全員が理解をする。	全員が「身体拘束」について具体的に説明する事が出来、日頃のケアに実践する事が出来る。	月1回のユニット会議の中で1項目ずつ学んでいく。管理者だけでなく他のスタッフにも外部研修に参加の機会を設ける。研修後は内部研修で発表を行う「高齢者虐待防止研修会」や「身体拘束廃止推進委員研修会」への参加ができるようにする。	6ヶ月
2	33	今後、入居者様の高齢化に伴い重度化になる事が予想される。ご本人様の希望を優先する上で他方面の協力体制が必要。また、スタッフの技術取得の向上が必要である。	グループホームで「死」を迎えるために、必要なプロセスを学ぶ。「死」に対する恐怖心やアレルギーを少しずつ減らす事が出来る。	ターミナルケア研修会の参加や学習係が内部研修を企画し学ぶ。ご本人の希望やご家族様の希望をアンケート調査する。	1年
3					
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。